

静電気緩和グッズ

Sparknon

—スパークノン—

身に着けるだけで
静電気を放電・緩和



テレビで紹介されました。
フジテレビ系めざましテレビのコーナー
「静電気緩和グッズランキング」で
なんと3年連続紹介された
大人気シリーズです！
(2008～2010年)

JISC (日本工業標準調査会) 規格に基づく試験結果

摩擦布(毛・綿)で摩擦し、発生した帯電圧(V)を測定しました。
その後、静電気の減少を調査しました。

■結果■
【綿】4100V→1200Vに減少
【毛】4000V→1300Vに減少

試験方法の概要(帯電性試験 JIS L 1094)半減期 12 s

摩擦停止1分後に
静電気が半分以下に
減少しました！

知っていますか？
静電気の発生を少なくするポイント。

！まずはスパークノンXを装着！
スパークノンXは「外部からの静電気を緩和」し
「衣類に蓄電された静電気を放出」します。
つけかたは衣類の上から装着して下さい。
直接肌に身につける際は、ときおり衣類が本体に
触れている必要があります。

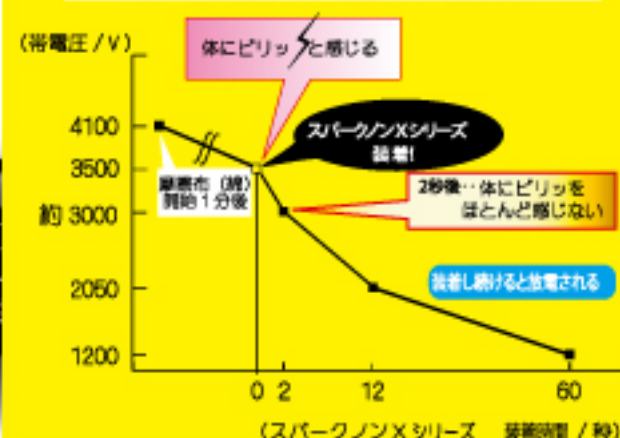
他には...

！加湿器を使って湿度を上げる
一般的に、65%以上の湿度があれば、静電気は比較的起こりづらいと言われています。

！靴の素材に注意する
ゴム底より革底の方が帯電しにくく、静電気を逃す作用があるとされています。

！衣類の組み合わせに注意する
右表の帯電列表のプラス(+)側とマイナス(-)側とで
左右離れた位置にある物質ほど静電気が発生しやすく
プラスに帯電しやすい素材とマイナスに帯電しやすい素材を組み合わせると
同じ力で摩擦しても静電気の発生量が大きくなります。
静電気を最小限に抑えるには、電気を帯びにくい綿や革などを選ぶか
同素材のものを組み合わせるなどの注意が必要です。

JISC (日本工業標準調査会) 規格に基づく試験結果グラフ



プラス (+) に帯電			帯電量とその性質	マイナス (-) に帯電		
人毛・毛皮	ポリエステル	ナイロン	絹・木綿	木材	ガラス・セラミックス	アルミ・鉄・銅
アクリル	ポリ塩化ビニル	ポリプロピレン	ポリウレタン	セルロース	セロファン	塩化ビニル

上記の(赤■同士)、(青■同士)の衣類の組み合わせは、静電気が発生しにくい

